

募集投句選者別入選作品【小・中学生の部】

武友 朋子 選

《特選》

夏の夜火薬の匂いと下駄の音

奈良県五條市立五條東中学校

澤井 佑樹

【選評】

今夜は夏祭の花火大会。夕方には“決行”の空砲が上がり火薬の匂いがただよいます。女性は浴衣姿で友達や恋人と待ち合わせ、下駄の音がかるやかに響き町中が活気にあふれます。上手に楽しい一夜を描写したすばらしい句です。

君がため慣れぬかぎ棒夜長かな

奈良県五條市立五條東中学校

吉田 聖菜

【選評】

秋の夜長、少女は持ち慣れないかぎ棒を一生懸命うごかしています。好意を持った“彼氏”のためにマフラーでも編もうと頑張っているのですね。とっってもほほえましく、女学生の純真な気持がよく表現された良い句だと思います。

囀りや朝日差し込む山の中

愛知県小牧市立小牧中学校

加藤 久貴

【選評】

囀りは鳥の縄張り宣言や求愛の声です。鶯・目白・四十雀などさまざまです。作者は早朝の山へジョギングでしょうか。朝日が差し込み、とりわけ小鳥の声が美しく響いていたのです。自然の営みが光と囀りで表現されすばらしいです。

《入選》

祖父思う蜜柑の香りなつかしき

奈良県五條市立五條東中学校

植田 歩美

冷えた手のユーフォoniumや火が恋し

奈良県五條市立五條東中学校

小松 愛珠

霞草もらった母の目に涙

奈良県五條市立五條東中学校

米田 理乃

部活動の体験入部若葉風

福岡県古賀市立古賀東中学校

山本 光稀

教室の窓を全開風薫る

福岡県古賀市立古賀東中学校

藤元 音羽

花は葉に成長していく私たち

福岡県古賀市立古賀東中学校

安松 莉来

夏の月雲のドレスに身をつつむ

福岡県古賀市立古賀東中学校

阿蘇 明日香

木下闇耳をすませば水のおと

愛知県小牧市立小牧中学校

丹羽 ミンジュ

秋刀魚焼く煙の向こうに子と夕日

愛知県小牧市立小牧中学校

佐橋 宗一郎

海の上ふと見上げれば星の海

愛知県小牧市立小牧中学校

平手 優真

茶畑にあねごかぶりの花が咲く

愛知県小牧市立小牧中学校

三輪 華蓮

十六夜の影と二人の帰り道

愛知県小牧市立小牧中学校

市川 敬也

金木犀切ない恋のにおいかな

愛知県小牧市立小牧中学校

青木 咲央理

崩れゆく砂の宮殿夏の海

愛知県小牧市立小牧中学校

山下 つくし

甲虫今日のライバル明日の友

和歌山県立向陽中学校

加藤 綾華

深津 一葉選

《特選》

乗り過ぐす駅はまっくら蛍飛ぶ

和歌山県開智中学校 満田 夏葉

【選評】 終着駅まで乗り過ごしてしまったのでしょうか。そこは無人駅なのかもしれません。まっ暗な田舎の駅に蛍が自在に飛び交い、光を放っている美しい光景に出会った作者の感動が読者にも伝ってくる秀句。

熊野古道月の明かりが道しるべ

和歌山県開智中学校 森坂 羚陽

【選評】 一読して月明かりに照らされた神秘的な熊野古道が頭に浮んだ。歩いていて目的地に着くまで時間がかかったのだろうか。空には月が出ている。しかしこの月明かりを道しるべとして古道を行く姿が印象的である。

高野山秋澄む空に緒の道

和歌山県開智中学校 伊織 有萌

【選評】 秋の青く澄んだ空と赤色の土の道の取り合せが良い。世界遺産の丹生都比売神社がある天野などはまさに赤土の緒の道が続いている。美しい自然の中に作者の知識が生かされている作品。

《入選》

春風は出会いの花を咲かせるよ

和歌山県岩出市立岩出第二中学校 平野 慎之助

あかとんぼ夕日とともに帰ってく

和歌山県岩出市立岩出第二中学校 谷本 ほのか

春風や髪なびかせて登下校

和歌山県岩出市立岩出第二中学校 山下 ななみ

にわか雨一輪の余花濡らしけり

和歌山県岩出市立岩出第二中学校 木下 亜泉

流れ星星にお願いかなうかな

和歌山県岩出市立岩出第二中学校 坂井 俊介

福寿草雪に包まれ咲いている

和歌山県岩出市立岩出第二中学校 林 由莉香

優しい手セーターを編む祖母のおお

和歌山県海南市立下津第一中学校 西村 光梨

一日の始まり告げるセミの声

和歌山県海南市立下津第一中学校 廣畑 伽奈子

青田道自転車こいで朝練へ

和歌山県開智中学校 満田 夏葉

笛の音が朝から聞こえるお祭りだ

和歌山県開智中学校 村上 穂華

山の中家族総出で紅葉狩り

和歌山県開智中学校 本多 凜太郎

小鳥来る紀伊の山々歩きけり

和歌山県開智中学校 信貴 碧

弟が捕ったとさわぐ赤蜻蛉

和歌山県開智中学校 新居 凜土

かたつむり紫陽花の葉で雨宿り

和歌山県開智中学校 金子 浩翔

流れ星高野山にて眺めけり

和歌山県開智中学校 浦野 聡太

本多 邁選

《特選》

教室を抜けて廊下へ鬼やんま

山形県山形市立第二小学校

東海林 美礼

【選評】

開け放たれた教室の窓から突然鬼やんまの訪問。先生も生徒もあっ気にとられていた中を、そ知らぬ顔して廊下に消えてゆく訪問者。一瞬の出来事を瞬時に把握した作者の感性と、即興即妙の表現が断然とおもしろい作。

新しきノートのような春の雲

和歌山県岩出市立上岩出小学校

榎本 千鶴

【選評】

新学期に備えて購入した文房具はたくさんある。その中には罫線も引かれていない。純白のノートが一冊。のどかな春の日の白雲のように作者の未来を暗示させるものがある。小学三年生とは思われぬ気力のこもった作品だ。

夏的大海ダイヤモンドの水の色

和歌山県岩出市立上岩出小学校

飛田 大和

【選評】

炎天下の海は爽快そのもので、光と熱と力に満ちあふれ、逆光にきらめく波はカメラに取めるとダイヤをちりばめたように輝く。まるで少年の健康的な逞しいエネルギーを感じさせる。魅力をもった簡潔爽涼とした一句。

《入選》

すき間風ねらいさだめて飛んでくる

高知県土佐市立高岡第一小学校

中村 蒼真

秋になり本の虫にもなりそうだ

高知県土佐市立高岡第一小学校

谷本 彩莉

空みあげ春の立山雪げしよう

富山県高岡市立伏木小学校

長田 瑛斗

宿題する足のしもやけなでながら

富山県高岡市立伏木小学校

中村 柚希

初もうで百円だけの神だのみ

富山県高岡市立伏木小学校

山 桜香

つゆの空いろいろなかさが花さいた

岐阜県大垣市立墨俣小学校

宇野 りんか

母の日のパパとえらんだプレゼント

岐阜県大垣市立墨俣小学校

せきや ゆいと

風りんが風とお話うふふふ

沖縄県那覇市立城東小学校

上地 ひより

ハンモックゆらゆらゆれる白いくも

和歌山県紀の川市立田中小学校

守法 花香

アゲハチョウとんで私のかみかざり

和歌山県和歌山市立宮小学校

北野 瑞葵

どんどやきどんどのぼるよくもになる

神奈川県横浜市立恩田小学校

小坂 岳斗

けいこくにぼつんとひとり山桜

宮崎県日之影町立宮水小学校

小川 桂

そうへいもひと時すぎす秋の山

和歌山県岩出市立上岩出小学校

貴志 万結子

じゃんけんでえらぶべん当花の昼

和歌山県岩出市立上岩出小学校

大戸 崇哩

ひまわりが大きな笑顔咲かしてる

和歌山県岩出市立上岩出小学校

佐藤 晴